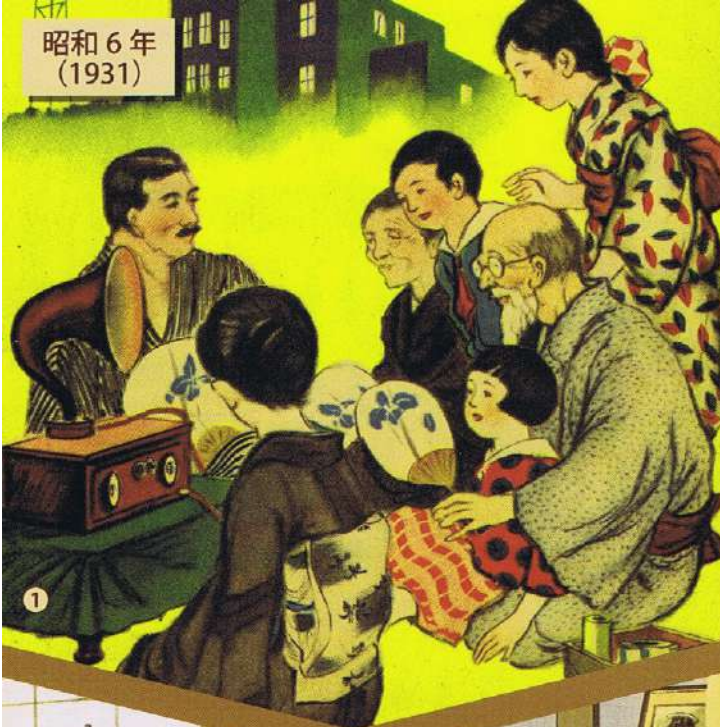


昭和6年
(1931)



昭和13年
(1938)

の
變
護



昭和19年
(1944)



したまちミュージアム 令和7年度企画展

戦後80年

せんそうと
にちじょう

戦争と日常

うちの暮らしはどうなる

令和7年

7月1日(火)~11月3日(月・祝)

午前9時30分~午後4時30分
(入館は午後4時まで)

毎週月曜日休館 (祝休日と重なる場合は翌平日)

入館料 一般 300円 (200円)
小・中・高校生 100円 (50円)

※()内は20名以上の団体料金

※毎週土曜日は台東区内在住・在学の小・中学生と、その引率者は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾患医療
受給者証を提示の方とその介護者の方は無料

主催 公益財団法人 台東区芸術文化財団/台東区したまちミュージアム

① 石塚二郎「大正十四年 初版」『明治大正昭和大事典』大日本図書出版 昭和6年(1931)
② 津川京太郎「全部戦争 戦後の暮らし」昭和13年(1938)
③ 「男児市面学級と防立用品」『主君之友 第二十八巻三月号』昭和19年(1944)

公式サイト

<https://www.taitogeibun.net/shitamachi/>



東京都台東区上野公園2-1

☎03(5846)8426

最寄り駅のご案内

- JR・京成電鉄・東京メトロ(銀座線・日比谷線)
「上野駅」徒歩5分
- 台東区循環バス東西めぐりん
「水上音楽堂」「京成上野駅」徒歩2分



うちの暮らしはどうなる

今回の企画展では、昭和初期、ラジオ放送の開始や地下鉄の開通といった新しく便利なものに囲まれた生活が、戦争への道を進むにつれて徐々に変わっていく様子を、収蔵資料を通してご覧いただけます。当たり前であった食事、服装や必需品に見られる日常が、戦争によってどのように変化したが、暮らしへの影響を中心にたどりま。

本展を通して、もし現在の日本で戦争が起これたら、何が

東京都台東区上野公園2-1 ☎03(5846)8426
<https://www.taitogeibun.net/shitamachi/>